

第8回 春日山原始林保全計画検討委員会 議事要旨

日 時：平成28年1月18日(月) 10時00分～12時00分

場 所：奈良経済倶楽部 5階 大会議室

出席者：委 員 長 吉田 博宣

委 員 川瀬 浩、佐野 純子、田中 和博、前迫 ゆり、松井 淳

オブザーバー 春日大社

事 務 局 奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局奈良公園室

関 係 部 局 《奈良県》景観・自然環境課、森林整備課、

森林技術センター、奈良公園事務所、

文化財保存課

《関係機関》奈良市景観課、奈良市文化財課

議題 (1) 春日山原始林における後継樹育成について

(2) 春日山原始林におけるナンキンハゼの本格的な駆除について

議事要旨

(1) 春日山原始林における後継樹育成について

- ・照葉樹林を将来にわたり維持していくことが難しいので、補足的に後継樹となる苗木の育成に着手する。
- ・具体的な計画及び体制については次回検討委員会で議論する。
- ・計画は、長期的な展望も含め検討する。
- ・体制づくりは官民連携を前提とする。
- ・後継樹育成の取り組みを積極的に情報発信する。

(2) 春日山原始林におけるナンキンハゼの本格的な駆除について

- ・ナンキンハゼは、実生と低木は随時駆除し、種子散布が可能な高木は別途計画する。
- ・高木の駆除方法は、実施体制、財源も含め具体の方法を継続検討する。
- ・官民連携を前提とした駆除の体制づくりを提案する。
- ・ナンキンハゼの駆除の取り組みを積極的に情報発信する。